

●OB 連絡体制の整備

これまで広報誌発行や各代幹事へのメール連絡等を通じて、名簿情報の更新、連絡体制の整備を行って参りましたが、代によって温度差が出ているのが課題となっております。引き続き、皆様のご協力を賜りながら、時間をかけて粘り強く整備を行って参ります。

●OB の交流

4年に1度、オリンピックの年に創立記念パーティーを実施することをメインに、その間の交流イベントとして、懇親会やテニス大会等を企画して参ります。

●現役支援

引き続き、年1回の後援金による財政支援と就職活動支援を行って参ります。現役クラブの発展をサポートするとともに、現役クラブとOB会の相互連携を深めていくことで卒業後はOB会に参加していただく導線作りを行い、今後の当会の発展に寄与して参ります。

●運営の効率化

現在、当会実作業を行う役員・事務局スタッフが仕事や家庭の事情等で、従来の活動が出来ないスタッフが出てきております。当会活動の継続的な運営体制を保持していくために、その時の状況に応じて、適した役員・事務局スタッフの入れ替え、役職の変更を機動的に行って参ります。

また、広報誌の発行やイベント運営等の当会活動については、現役と連携ができるところは連携を強化し、役員・事務局スタッフの負担が重くなって当会事業活動に影響がでないよう、工夫を行って参ります。

●経費削減

現在、広報誌等の制作費は出来る限り外注に出さずに手作りで行い、郵送費も割引制度を出来る限り利用して経費削減に努めて参りました。

また役員・事務局スタッフ一同、無償ボランティアで行っており、年 4~5 回実施している役員会にて無料会議室が借りれない時に有料会議室（コーヒー一杯付き）の利用料を拠出させていただく以外は、全て会員の皆様への費用に使わせていただいております。今後も、皆様にご安心いただけるよう明朗な会計処理を行って参ります。

●収入の安定

皆様のご支援により、当会の 2012 年 3 月末時点の預金残高は 611 千円となり、このたびは 40 周年創立記念パーティーに現役生を招待できる予算をつけることが出来ました。今後も安定した運営をキープしていくための最低限の余裕資金を持ちつつ、常に会費の引き下げを念頭に置いた運営を行って参ります。